

7 その他全般的事項

<教育学部 子ども発達学科>

(1) 設置計画変更事項等

認 可 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>①平成19年度開設授業科目の年間開講数（クラス数）</p> <p>(1) 保育指導法（言葉） 2クラス (2) 保育指導法（健康） 2クラス (3) 保育指導法（環境） 2クラス (4) 基礎ピアノⅠ 4クラス (5) 基礎ピアノⅡ 4クラス</p>	<p>①履修者増加に伴い、適正な授業運営を図るため、開講数を増加した。</p> <p>(1)～(3)の授業科目については、認可時の担当教員により各1クラスを追加開講し、(4)(5)の科目については、認可時の担当教員に加え、新たに教員資格審査を受けた専任教員及び非常勤講師を追加することにより、9～10クラスを追加開講した。</p> <p>平成20年度についても、同様に履修者増加となる科目が見込まれるため、授業種別・内容に照らして、必要なクラス増等の対応をとる予定である。</p> <p>[平成19年度 変更後のクラス数]</p> <p>(1) 保育指導法（言葉） 3クラス (2) 保育指導法（健康） 3クラス (3) 保育指導法（環境） 3クラス (4) 基礎ピアノⅠ 13クラス (5) 基礎ピアノⅡ 14クラス</p>

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>[全学的な取り組み]</p> <p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 全学FD委員会を設置 全学FD委員会規準 添付（別紙1）</p> <p>b 委員会の開催状況</p> <p>○全学FD委員会委員の任期：平成19年5月1日～平成20年4月30日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回：平成19年 6月13日（水）出席委員12名 審議事項 1. 平成18年度後期授業アンケートの実施状況 2. 平成18年度FD委員会活動報告書の作成について 3. 平成19年度全学FD委員会委員長の選出について 4. 平成19年度全学FD委員会活動について 5. その他 ・第2回：平成19年 6月25日（月）出席委員9名 審議事項 1. 平成18年度後期授業アンケートの実施状況について 2. 平成19年度全学FD委員会活動について (1) 平成19年度全学FD予算について (2) 平成19年度授業アンケートについて 3. その他 ・第3回：平成19年 7月24日（火）出席委員8名 審議事項 1. 平成19年度学部FD活動について 2. 平成19年度全学FD活動について 3. 平成19年度授業アンケートの実施について 4. その他 ・第4回：平成19年 9月19日（水）出席委員8名 審議事項 1. 報告書の作成に関する件 2. 平成19年度授業アンケートの実施に関する件 3. 全学FD活動に関する件 4. その他
--

- ・第5回：平成19年10月30日（火）出席委員9名
審議事項
 1. 平成19年度後期アンケートの実施に関する件
 2. 平成20年度全学FD活動に関する件
 3. その他
- ・第6回：平成20年 1月30日（水）出席委員9名
審議事項
 1. 平成19年度後期授業アンケートの実施状況について
 2. 平成19年度予算執行状況について
 3. 平成19年度後期授業アンケート結果およびリフレクションペーパーの閲覧方法に関する件
 4. 平成20年度全学FD委員会活動に関する件
 5. その他
- ・第7回：平成20年 3月14日（金）出席委員9名
審議事項
 1. 平成19年度後期授業アンケートのリフレクションペーパー提出状況について
 2. 平成19年度後期授業アンケート結果及びリフレクションペーパーの閲覧について
 3. 平成19年度後期授業アンケート実施に関する意見書について
 4. 平成20年度後期授業アンケート実施に関する件
 5. 平成20年度全学FD委員会活動に関する件
 6. その他

② 実施状況

a 実施内容

授業評価アンケート

b 実施方法

< 実施要領 >

1. 実施の目的

授業が学生にどのように受け止められているのかの全体的傾向を理解し、教員に対して授業の質的向上のヒントを提供することを目的とする。

2. 実施時期 平成19年12月3日（月）～12月 8日（土）

実施予備期間 平成19年11月26日（月）～12月1日（土）

実施予備期間 平成19年12月10日（月）～12月15日（土）

3. 対象科目

平成19年度後期開講の授業科目のうち、卒業研究、集中講義、オムニバス形式の科目及び受講者数が10名以下の科目を除くすべての授業科目で実施する。

4. 実施方法

○学生へ授業アンケート実施について掲示。

○対象科目ごとに封入された授業アンケート調査用袋を各学部事務室、教員のメールボックスに配付。

○授業時間内に実施。時間は15分～20分。学生がアンケートに回答している間は、回答者の匿名性が保たれるよう、十分に配慮する。

○実施済みのアンケート用紙等は、学部事務室まで提出。12月18日（火）をアンケート回収最終日とする。

○授業ごとの集計結果を、各学部事務室、教員のメールボックスへ配布。

c 実施状況

○実施対象科目数963科目中、903科目で実施した。（実施率は93.8%）

○実施教員数は、420名中405名が実施した。（実施率は96.4%）

○リフレクションペーパー（「授業についてのアンケート調査」結果を踏まえた授業評価）の提出者は405名中220名であった。（54.3%）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

○教員による「リフレクション・ペーパー」（授業アンケート結果を踏まえた自己点検・授業評価）を科目ごとに作成し、ポータルサイトを利用しPDF版冊子を当該学部学生に対し閲覧可能とする。

○授業アンケート結果を踏まえた自己点検・授業評価（冊子）印刷の作成。

[教育学部としての取り組み]

① 実施体制

a 委員会の設置状況

教育学部FD委員会を設置

構成員：学部長、学部主任2名

b 委員会の開催状況

第1回 平成19年6月5日（火）出席3名

1. 平成19年度学生による授業評価授業アンケートの実施について

2. その他

第2回 平成19年7月3日（火） 出席3名

1. 第1回学部FD研修会について
2. 平成19年度教育学部FD研修会について
3. その他

第3回 平成19年10月2日（火） 出席3名

1. 第2回学部FD研修会について
2. 前期実施学生による授業評価授業アンケートについて
3. その他

第4回 平成19年11月6日（火） 出席3名

1. 平成19年度後期実施学生による授業評価アンケートについて
2. 第3回学部FD研修会について
3. その他

第5回 平成20年3月4日（火） 出席3名

1. 平成19年度後期実施学生による授業評価アンケートについて
2. 第4回（平成20年度）学部FD研修会について
3. その他

② 実施状況

a 実施内容

平成19年度教育学部FD研修会

b 実施方法

教育・保育に関する多様なテーマで、学内外の専門家や実務家による講演等を行った。

c 開催状況

第1回 平成19年7月10日（火） 出席23名

テーマ 教員・保育士採用試験の概要

講師 酒井輝彦 教育学部准教授

第2回 平成19年10月9日（火） 出席27名（他の部署の参加者を含む）

テーマ 最近の教員養成政策を探る—免許更新制・教職大学院を中心に—

講師 田子 健 愛知大学教授

第3回 平成19年12月4日（火） 出席者 21名

テーマ 保育現場が求める保育者（特に四年制大学に求めるもの）

講師 齋藤善郎 林丘幼稚園長

a 実施内容

授業担当者会議

b 実施方法

半期に2回程度の会合を設ける。会議の内容は主に次のとおり。

- ・授業内容の共通理解を図る。
- ・前年度からの引継ぎ事項を確認する。
- ・授業運営において有効であると考えられるアイデアを出し合い、さらなる改善のためのディスカッションを行う。
- ・それぞれの教員が授業実践の内容について報告する。
- ・有効であった教育方法、授業運営上の留意点などをまとめ、次年度担当者への引継ぎ事項とする。
- ・報告書の作成手順と担当者を決める。

c 開催状況

第1回「ふれあい実習Ⅰ（観察）」担当者会議 平成19年4月2日（月） 出席者7名

全体スケジュールと指導方法の意見交換と調整

第2回「ふれあい実習Ⅰ（観察）」担当者会議 平成19年6月19日（火） 出席者7名

報告書と最終レポートの作成について意見交換

第3回「ふれあい実習Ⅰ（観察）」担当者会議 平成19年7月24日（火） 出席者7名

授業運営方法の検討、報告書の作成日程等について意見交換

この他、「ふれあい実習Ⅱ」「教育ボランティアⅠ」「同Ⅱ」「福祉ボランティアⅠ」「同Ⅱ」についても随時担当者会議を開催した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

授業担当者間での「共通理解」「反省と改善点の洗い出し」「報告書の作成」の3つの作業を行い、教員資質を高めるとともに、次年度の授業改善に生かしていく。

- a 実施内容
教育学部学生に対する授業評価アンケート実施
平成19年度前期授業については、教育学部で独自に実施。授業アンケートの様式は、全学で前年度後期に実施したものと同一のもの。後期授業については、全学的に実施。
- b 実施方法
<実施要領>
1. 実施の授業
授業が学生にどのように受け止められているのかの学部の全体的傾向を把握し、教員に対しての授業の質的向上のヒントを提供することを目的とする。
2. 実施時期 平成19年7月10日(火)～7月31日(火)
3. 実施対象 19年度前期開講の授業の内、すべての開講科目が対象。
4. 実施方法
<作業の流れ>
○学生へ授業アンケート実施のお知らせを掲示。
○対象科目ごとに封入された授業アンケート調査用袋を各学部事務室、教員のメールボックスに配付。
○授業時間内に実施。時間は15分～20分。学生がアンケートに回答している間は、回答者の匿名性を保たれるよう、十分に配慮する。
○実施済みのアンケート用紙等は、学部事務室まで提出。
- c 実施状況
○実施対象科目 73科目中、52科目で実施した。(実施率71.2%)
○実施教員 24人中24人 (100%)
○リフレクションペーパー(「授業についてのアンケート調査」結果を踏まえた授業評価)の提出者は、24名中22名だった(91.7%)。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
○授業ごとの集計結果を、教員に配布。同時に、リフレクションペーパー(授業アンケート結果を踏まえた自己点検・授業評価)についての執筆依頼を行った。
○リフレクションペーパーは、平成19年10月12日(金)を締め切りに授業担当者に提出を求めた。
○授業アンケート結果を踏まえた自己点検・授業評価(PDF版)を当該学部学生に対し閲覧可能とした。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
(別紙2のとおり)
- ② 自己点検・評価報告書
現在、平成19年度に行なった大学事業の自己点検・評価報告書である「大学年報(第12号)」を刊行する予定で準備を進めている。
- a 公表(予定)時期
平成20年10月下旬(予定)
- b 公表方法
・大学のインターネットホームページ上に公開する方向で検討中。
・大学年報を刊行し、専任教職員、官公庁及び近隣の大学に配付する予定である。
- ③ 認証評価を受ける計画
・財団法人大学規準協会による「平成18年度相互評価ならびに認証評価」を受け、平成19年3月13日付けで「適合」の判定を受けた。(有効期限:平成26年3月31日)
・教育学部については、次回の認証評価において評価を受ける予定である。